



「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」の更新について

「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」

平成25年10月策定

■ 計画の概要

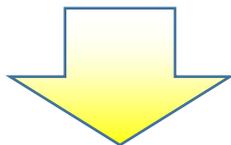
本計画は那須岳の噴火活動が活発化したときに、現時点で実行できる対策を、砂防施設の整備現況や社会情勢などを前提に、被害を可能な限り軽減（減災）するための緊急ハード・緊急ソフトからなる緊急的な対策をとりまとめた計画である。

■ 計画書の構成

【基礎資料編】 那須岳周辺の土地利用や法規制等、砂防施設の整備状況、那須岳の火山活動等。

【計 画 編】 那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画の基本理念や火山噴火時に砂防部局が実施する緊急対策の基本方針等。

計画策定から約7年が経過



【計画編 計-1】

今後は砂防施設整備の進捗、社会・自然環境の変化や新たな科学技術の進歩・知見を踏まえ**継続的に見直し・改善を図る**こととする。

「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」の更新 令和3年3月

【背景】

【那須岳の火山活動】

平成25年度の計画策定後、顕著な火山活動は発生していない。

【周辺環境】

砂防施設整備の進捗、社会・自然環境の変化や新たな科学技術の進歩・知見の蓄積がなされてきた。

【他火山での対策事例】

御嶽山や草津白根山などにおいて、対策事例が蓄積された。



【更新の概要】

- 1. 緊急ソフト対策（監視機器）や緊急ハード対策の施設配置計画などを更新。
- 2. 風評被害や安全対策に関する記載を拡充。
- 3. 最新の統計データ等を用いて計画を更新。